



2012年11月30日

各 位

会社名 日立電線株式会社
代表者 執行役社長 高橋 秀明
(コード番号 5812 東証・大証1部)
問合せ先 ビジネスサポート本部
人事総務部門総務部長
木暮 正一
(TEL. 03-6381-1050)

早期退職・転職支援制度の導入について

日立電線株式会社は、2012年10月1日公表の「早期退職・転職支援制度導入の労働組合への申し入れについて」においてお知らせした早期退職・転職支援制度の導入について、労働組合との協議の結果、下記のとおり実施することで合意に至りましたので、お知らせいたします。

1. 早期退職・転職支援制度を導入する理由

当社は、中期経営計画のもと、業績回復に向けてさまざまな事業構造改革施策や業績改善施策に取り組んでおります。その一環として、昨年度に早期退職・転職支援制度を導入したほか、社外への転籍、派遣社員の雇い止め等を行い、約1,600人の国内人員の削減を実施しました。しかしながら、半導体・エレクトロニクス分野の一層の低迷、歴史的円高の定着、国内電力料金値上げ等、経営環境の変化に対応するため、さらなる人員の適正化が必要と判断したものです。

2. 早期退職・転職支援制度の概要

- (1) 募集人員： 約600人
- (2) 対象者： 35歳以上の当社及び国内連結子会社の社員
- (3) 募集期間： 2012年12月1日から2013年1月31日まで
- (4) 退職日： 2013年1月20日から2013年2月20日まで
- (5) 優遇措置： 通常の退職金に加えて早期退職に伴う加算金を支給します。

また、希望者に対して、外部の転職支援会社による再就職支援を行います。

3. 今後の見通し

本施策に伴い発生する費用は、連結で約60億円と見込んでおりますが、これは2012年10月29日公表の「第2四半期連結累計期間の業績予想と実績値との差異及び通期業績予想の修正、並びに配当予想に関するお知らせ」においてお知らせした平成25年3月期(2012年度)通期業績に織り込んだ特別損失額の範囲内であり、なお、平成25年3月期に計上する特別損失の金額及び平成25年3月期以降の業績に与える影響については、今後、本制度への応募の状況等を踏まえて精査してまいります。

以 上